

## ノーサイド

北原 巖 男

こうした中、我が国を省・自衛隊の皆さんの責任取り巻く安全保障環境は、本年も厳しく、複雑で、予断を許さない緊張状態が続いて行くものと思われま

す。小泉進次郎防衛大臣を先頭に、昨年末に策定された2026年度政府予算案の速やかな成立に向けた透明性ある建設的な国会審議、

でも大丈夫。皆さんは、健全な社会人であり、常に

2026年（令和8年）、新年明けましておめでとございます！

自衛隊員・ご家族の皆さん、そして「自衛隊の威圧的行動を強めている中国をはじめロシア・北朝鮮

でできないことで自衛隊を応援する」を社訓とする本紙「防衛ホーム」の読者の皆さんをはじめ、お

一人お一人がご健勝で幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます！

対策、安全保障関連文書の速やかな改訂、防衛生産・技術基盤強化のための新たな施策の策定、加速する少子化の中での人的基盤の強化、更には頻発する地震や洪水等の大規模自然災害に対する迅速対処等、防衛

よう、士気高く日々練度の維持・向上に努めると共に防衛力の整備・強化に努めて行く皆さんの、留まるところ無く前進を続ける努力・頑張りに、心から力いっぱい

に、皆さんを見つめる国民の目が、厳しさを増して来るのは至極当然のことです。

でも大丈夫。皆さんは、健全な社会人であり、常に国民と共に在る国民の自衛隊を担う者としての使命を自覚し、自衛隊員としての誇りと謙虚さを兼ね備えて

## 前進

無きよう、くれぐれも気を付けてください！

もちろん、揺るぎない防衛力の保持と併せて、わが国自身の外交力を強化し、機を失することの無い、積極的かつ重層的な日本外交の展開が不可欠であることは言うまでもありません。

激動する国際社会に在っ

ては、まず外交力の真価が問われます。同盟国・同志国として国際社会をいかに我が味方につけるか。

現下の中国との関係を不安視する国民は多いと思

ます。筆者は、日中国交正常化40周年を記念する「2012日中国民交流友好年」実行委員会事務局長を務めた

当時を思い出しています。日本国内において、官民幅広い皆さんの理解と協力・支援を受け、盛り沢山の記念事業や交流事業等を計画することが出来ました。も

ちろん、在京中国大使館・中国政府外交部・中国国営放送等を始め中国の関係機関・諸団体の皆さんとも、累次にわたり緊密な調整等

も経て、質量ともに日中国交正常化40周年「国民交流

れません。本当に大変な状況に在るように思われま

切に対処していく」旨、表明しています。（2025年12月17日付 首相官邸HPより）

高市首相のリーダーシップの下、正に政官が一体となり、主権国としての矜持としたたかな日本外交の知恵を以て、冷静

に關係修復に向けた糸口を絞り出して行つて頂きたいと思ひます。時間を要するとも、確実な前進を願つて止みません。頑張ってください！

2025年度補正予算を成立させた臨時国会は、12月17日に閉会しました。高市首相は当日の記者会見で、「中国は、日本にとって重要な隣国であり、建設的かつ安定的な關係を構築して行く必要があります」

「率直に対話を重ね戦略的使。現日本東ティモール協会会長。（公社）隊友

会理事